

アソカ講話031

テーマ「犯罪は小さな無秩序から生まれる不可避な結果である」

小さな無秩序、例えば、窓が壊れていてもそのまま、ごみ捨て場の周辺が汚れていてもそのまま、ごみが廊下に落ちていてもそのまま・・・ということが続けば、やがて犯罪が生まれるという。それは必然の結果だと言うのである。

私達の周辺はどうだろう。そのままにしていけないだろうか。

私達はきれいに掃き清められた神社やお寺に行くと、心も凜としてくる。もちろん、ごみを落とそうと言う気持ちにもならない。その美しさに圧倒され、美しく保とうという気持ちが自然におこる。

職場も同じだと思う。片づけられていないのをそのままにしておくと、片づけられていない仕事に繋がる。ごみが落ちたままの廊下で平気でいられるようになると、お年寄りが転倒する様々なリスクにも気づかなくなる。きれいに整理整頓された職場は、実は気づきにあふれた職場になる。先日の鍵山氏の講演を拝聴して、自ら反省すると共に、職場作りに環境作りは欠かせないものだと改めて痛感した。職場をきれいにしよう。言葉をきれいにしよう。そして心をきれいにしよう。訪れたすべての人が、また、アソカ園に来たいという職場にしよう。まず、自分から、そしてあなたへ。